

第4回 船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会

一 次 第 一

日時:令和3年6月11日(金)

午前10時00分から

場所:金杉台中学校 3階 視聴覚室

1. 会長の選出について

資料1

2. 検討事項

(1)令和3年度実施 進学先に関するアンケート結果について

資料2

(2)今年度の統合準備会の検討事項について

資料3、資料4

(3)その他

船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会設置要綱

(設置の目的)

第1条 金杉台中学校と御滝中学校との統合を円滑に進めるため、船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会（以下「準備会」という。）を置く。

(検討事項)

第2条 準備会は、次に掲げる事項を検討、調整する。

- (1) 船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会庁内会議設置要綱第2条第1号に掲げる事項のうち、当該庁内会議から要請がある事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、目的の達成のために必要な事項

(組織)

第3条 準備会は、次に掲げる者を会員として組織する。

- (1) 金杉台中学校、御滝中学校及び金杉台小学校の校長及び教務主任
- (2) 金杉台中学校、御滝中学校及び金杉台小学校の保護者代表者各2人
- (3) 教育委員会の事務局及び教育機関に置かれる職員で、別表に定める者

2 準備会に会長及び副会長を置く。

3 会長は、会員の互選により定める。

4 会長は、準備会を総括し、これを代表する。

5 副会長は、会長が指名する。

6 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

7 会員が人事異動その他の事由によりその職を離れた場合は、後任の者をもって充てる。

(任期)

第4条 準備会は、所期の目的を達成したとき、又は教育長が指示したときは、解散する。

(準備会の開催等)

第5条 会長は、必要があると認めるときは、準備会を開催し、議事を整理する。

2 会長は、議題に応じて、第3条第1項第3号に掲げる者のうち出席する者を指定することができる。

- 3 会長は、会員以外の関係者の出席及び意見を求めることができる。
- 4 会員は、準備会に出席できない場合、代理の者を出席させることができる。
- 5 会長は、第2条に掲げる事項のうち必要な事項について、関係する会員間での検討、調整を求めることができる。
- 6 会員は、必要に応じて、会員が指揮監督する職員に、第2条に掲げる事項の検討、調整を行わせることができる。
- 7 第3条第1項第2号に掲げる会員は、必要に応じて、会員が属するPTAにおいて、第2条に掲げる事項の検討、調整を行い、その結果を報告するものとする。

(庶務)

第6条 準備会の庶務は、教育総務課において処理する。

(災害補償)

第7条 第3条第1項第2号に掲げる会員の準備会出席に係る事故については、市が加入する船橋市市民活動総合補償制度を適用する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、準備会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年6月4日から施行する。

別 表

教育総務課長
施設課長
学務課長
指導課長
保健体育課長
総合教育センター所長
総合教育センター教育支援室長

役職		人数	肩書	氏名
金杉台中学校	学校	2人	金杉台中学校 校長	今井 弘
			金杉台中学校 教務主任	林 遼平
	PTA	2人	金杉台中学校 PTA	
			金杉台中学校 PTA	
御滝中学校	学校	2人	御滝中学校 校長	河上 俊和
			御滝中学校 教務主任	宮原 朗
	PTA	2人	御滝中学校 PTA	
			御滝中学校 PTA	
金杉台小学校	学校	2人	金杉台小学校 校長	目良 昭光
			金杉台小学校 教務主任	角谷 政昭
	PTA	2人	金杉台小学校 PTA	
			金杉台小学校 PTA	
教育委員会		7人	教育委員会 管理部 教育総務課長	五十嵐 正樹
			教育委員会 管理部 施設課長	安藤 明宏
			教育委員会 学校教育部 学務課長	日高 祐一郎
			教育委員会 学校教育部 指導課長	掛村 利弘
			教育委員会 学校教育部 保健体育課長	高橋 和宏
			教育委員会 総合教育センター 所長	仲臺 和浩
			教育委員会 総合教育センター 教育支援室長	藤原 裕子

令和3年度実施『進学先に関するアンケート』
集計結果報告

管理部教育総務課

目次

1. 調査の目的.....	3
2. 調査方法.....	3
(1) 調査対象.....	3
(2) 対象者の抽出方法.....	3
(3) 調査方法.....	3
(4) 調査期間.....	3
3. 集計にあたって.....	4
4. アンケート回収結果.....	4
5. 集計概要.....	5
(1) 進学先の中学校に関する男女別の集計概要.....	5
(2) 進学先の中学校に関する区域別の集計概要.....	6
(3) 金杉台小学校のみの集計概要.....	7
(4) 進学先を選んだ理由に関する男女別の集計概要.....	8
(5) 進学先の中学校とその進学先を選んだ理由の集計概要.....	9
6. 集計結果.....	10
Q1.....	10
Q2.....	10
Q3.....	11
Q4.....	12
Q5.....	14
【参考】アンケート様式.....	16
(1) ご案内.....	16
(2) 質問・回答用紙.....	20

令和3年度実施『進学先に関するアンケート』集計結果報告

1. 調査の目的

令和4年度に中学校入学を迎える現小学校6年生とその保護者を対象に、「統合までの間の入学等対応策」をふまえた現時点での進学先や統合への不安等を把握し、集計結果を進学先の選択の参考としていただく。併せて、集計結果をふまえて両校の交流事業等の計画を策定するなど、統合に向けた準備の検討資料として活用する。

2. 調査方法

(1)調査対象

金杉台中学校の指定学区及び選択地域の小学校6年生の保護者を対象とした。

- ①金杉台小学校に在籍する6年生の保護者
- ②周辺小学校のうち金杉台中学校を選択できる地域に居住する6年生の保護者

(2)対象者の抽出方法

学務課の学齢簿システムを使い抽出（令和3年4月時点）

(3)調査方法

アンケートは無記名、任意回答。各学校を通じて配付・回収

(4)調査期間

令和3年5月13日（木）～5月20日（木）

3. 集計にあたって

- 双子などで兄弟姉妹が6年生に複数人在籍する家庭の場合は、対象児童1人につき1枚、用紙を配付した。
- 設問に対する回答数(N)は別途記載した。
- 回答の比率(%)は、原則としてその設問の回答数(N)を基数として算出し、小数点第1位を四捨五入した。このため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- 自由記述については、個人情報やデリケートな内容、調査の目的に直接関係のないと判断される内容を除き、一定程度類型化した形で公表することとしている。一部、配慮を要すると考えられる記載内容については修正し掲載した。

4. アンケート回収結果

- 対象者166人に対し、154人から回答があり、回答率は93%であった。
- 学校別の対象者数及びアンケートの回答数、回答率は次表のとおり。

総計	対象者数 X	回答数 N	回答率 N/X
		166	154
金杉台小学校	52	48	92%
高根小学校	15	13	87%
金杉小学校	33	33	100%
三咲小学校	4	4	100%
二和小学校	50	44	88%
法典東小学校	12	12	100%

- 男女別の対象者数及びアンケートの回答数、回答率は次表のとおり。

総計	対象者数 X	回答数 N	回答率 N/X
		166	154
男	99	88	89%
女	67	63	94%
(未回答)	—	3	—

5. 集計概要

- アンケートの集計結果は「6. 集計結果」にまとめ、設問の有効回答数に対し、回答の比率を算出している。しかし、今回のアンケートの設問において、参考のために男女別・お住いの区域別、金杉台小学校のみの分析と、進学先とその進学先を選んだ理由についてのクロス集計を行い集計概要とした。

(1) 進学先の中学校に関する男女別の集計概要

- 進学先の中学校に関する男女別の回答は以下のとおり。

(N= 154)

進学先	男女別		性別 未回答	回答数計	%
	男	女			
金杉台中学校	2	0	1	3	2%
御滝中学校	71	54	1	126	82%
旭中学校	4	5	0	9	6%
上記以外の中学校 (市内中学校や私立中学校など)	4	2	1	7	5%
わからない、検討中、 これから考える	7	1	0	8	5%
その他	0	1	0	1	1%
(未回答)	0	0	0	0	0%
計	88	63	3	154	100%

- 「金杉台中学校」の回答数3人は、男2人、性別未回答1人であった。
- 「わからない、検討中、これから考える」の回答数8人は、男7人、女1人であった。
- 現6年生が5年生であった昨年度に実施したアンケートの「金杉台中学校」の回答数は、7人（男5人、女2人）であったため、昨年度時点より回答数が減少した。

(2)進学先の中学校に関する区域別の集計概要

- 進学先の中学校に関するお住いの区域別（指定学区・選択地域別）の回答は以下のとおり。

(N= 154)

お住いの住所の区域	A 指定 学区	B 選択 地域	C 選択 地域 (3校)	未回答	回答数計	%
進学先						
金杉台中学校	3	0	0	0	3	2%
御滝中学校	9	113	4	0	126	82%
旭中学校	0	0	9	0	9	6%
上記以外の中学校 (市内中学校や私立中学校など)	0	6	1	0	7	5%
わからない、検討中、 これから考える	1	7	0	0	8	5%
その他	1	0	0	0	1	1%
(未回答)	0	0	0	0	0	0%
計	14	126	14	0	154	100%

- 「金杉台中学校」の回答数3人のお住いの区域は、指定学区であった。

(3) 金杉台小学校のみの集計概要

- ・進学先の中学校に関する金杉台小学校在籍児童の回答は以下のとおり。

(N= 48)

金杉台小学校男女別 進学先	男	女	性別 未回答	回答数計	%
金杉台中学校	2	0	1	3	6%
御滝中学校	16	19	1	36	75%
旭中学校					
上記以外の中学校 (市内中学校や私立中学校など)	2	0	1	3	6%
わからない、検討中、 これから考える	5	0	0	5	10%
その他	0	1	0	1	2%
(未回答)	0	0	0	0	0%
計	25	20	3	48	100%

- ・「金杉台中学校」の回答数3人は、全て金杉台小学校在籍児童の回答であった。
- ・「わからない、検討中、これから考える」の回答数5人は、男5人となった。
- ・なお、金杉台小学校のアンケート対象者52人のうち48人から回答があったが、4人については把握ができなかった。

(4)進学先を選んだ理由に関する男女別の集計概要

・進学先の中学校を選んだ理由に関する男女別の回答は以下のとおり。

(N= 154)

進学先選択理由	男女別			回答数計	%
	男	女	性別 未回答		
統合にかかわらず、以前から希望していた中学校に進学するため	59	47	1	107	69%
統合時に転校したくないため	15	9	1	25	16%
統合に不安があり、進学する中学校を決めかねているため	3	1	0	4	3%
金杉台中学校・御滝中学校・旭中学校以外の市内の中学校を希望	3	0	1	4	3%
その他	4	3	0	7	5%
(未回答)	4	3	0	7	5%
計	88	63	3	154	100%

・「統合に不安があり、進学する中学校を決めかねている」の回答数4人は、男3人、女1人であった。

(5)進学先の中学校とその進学先を選んだ理由の集計概要

・進学先の中学校とその進学先を選んだ理由の回答は以下のとおり。

(N= 154)

進学先 進学先選択理由	以前から希望していた中学校	統合時に転校したくない	統合に不安があり決めかねている	3校以外の中学校を希望	その他	未回答	回答数計	%
金杉台中学校	3	0	0	0	0	0	3	2%
御滝中学校	90	25	0	0	4	7	126	82%
旭中学校	9	0	0	0	0	0	9	6%
上記3校以外の中学校 (市内中学校や私立中学校など)	5	0	0	2	0	0	7	5%
わからない、検討中、これから考える	0	0	3	2	3	0	8	5%
その他	0	0	1	0	0	0	1	1%
(未回答)	0	0	0	0	0	0	0	0%
計	107	25	4	4	7	7	154	100%

・「わからない、検討中、これから考える」の回答数 8 人のうち、「統合に不安があり、進学する中学校を決めかねているため」の回答数は 3 人であった。

6. 集計結果

Q1. お子様の現在の在籍校、性別について該当するものに○を付けてください。

(N= 154)

		回答数	%
在籍校	金杉台小学校	48	31%
	高根小学校	13	8%
	金杉小学校	33	21%
	三咲小学校	4	3%
	二和小学校	44	29%
	法典東小学校	12	8%
	(未回答)	0	0%

(N= 154)

		回答数	%
性別	男	88	57%
	女	63	41%
	(未回答)	3	2%

Q2. ご案内の最後に掲載している【住所一覧表】をご覧ください、お住いの住所の区域（A～C）の該当するものに○をつけてください

(N= 154)

		回答数	%
区域	A 指定学区	14	9%
	B 選択地域	126	82%
	C 選択地域（3校）	14	9%
	(未回答)	0	0%

Q3. 進学する中学校について、現時点でどうお考えですか。該当する番号に○を一つだけ付けてください。また、以下の6に○をした場合は、理由等を記入してください。

(N= 154)

		回答数	%
1	金杉台中学校に進学したい (令和5年4月の統合時に御滝中学校に転校)	3	2%
2	御滝中学校に進学したい ※『A 指定学区』の方は「通学指定校変更申請」が必要です	126	82%
3	旭中学校に進学したい ※『C 選択地域(3校)』の方のみ	9	6%
4	金杉台中学校・御滝中学校・旭中学校以外の中学校へ 進学したい (市内の中学校や私立中学校など)	7	5%
5	わからない、検討中、これから考える	8	5%
6	その他 ※自由記述	1	1%
7	(未回答)	0	0%

※「6 その他」の回答数1人のうち、記載のあった自由記述1件は、以下の通りです。

女子がないなら御滝中学校に進学

Q4. Q3で回答いただいた、現時点でのお考えの理由をお聞かせください。該当する番号に○を一つだけ付けてください。また、以下の4・5に○をした場合は、理由等を記入してください。

(N= 154)

		回答数	%
1	統合にかかわらず、以前から希望していた中学校に進学するため	107	69%
2	統合時に転校したくないため	25	16%
3	統合に不安があり、進学する中学校を決めかねているため	4	3%
4	金杉台中学校・御滝中学校・旭中学校以外の市内の中学校を希望しているため ※希望する中学校名、その理由	4	3%
5	その他 ※自由記述	7	5%
6	(未回答)	7	5%

※「4 金杉台中学校・御滝中学校・旭中学校以外の市内の中学校を希望」の回答数4人のうち、「希望する中学校名、その理由」の記載のあった自由記述4件は、以下のとおりです。

(高根中学校か私立中学校) 御滝中学校は現在でも生徒数が多い上に統合後、更に人数が増えることになり、今でも目が行き届かないのに、更に目が行き届かなくなり不安です。もう少し少ない人数でやっていける学校があればそこに通いたいと考えている。
(千葉大附属中学校) 御滝中学校への進学に不安があるから。千葉大附属中学校の教育に魅力を感じたから
(船橋中学校)
(八木が谷中学校) 特別支援学級への進学にするか悩んでいるため

※「5 その他」の回答数7人のうち、記載のあった自由記述5件は、以下のとおりです。

指定学区内のため
受験を検討中
統合時に転校したくないため。姉妹が通っているので。
引越しを検討中
人数が多いから。塾に近いから帰るときすぐ行けるから。

Q5. 統合や統合にともなう転校に対して、心配な点や不安なことなどありましたらお聞かせください。なお、こちらに記入いただいたご意見等について、個人が特定されない範囲で公表してもよい場合は、□に✓を記入ください。

(N= 17)

<input checked="" type="checkbox"/> 個人が特定されない範囲で公表してもよい	10件
上記に✓のない自由記述	7件
計	17件

※17件のほかに「特にない」旨の記述5件があった。

※公表に同意が得られた自由記述 10件は、以下のとおりです。

<p>今まで少人数できたので、多人数の御滝中学校に行かせるのは不安しかない。金杉台中学校に入れたかったが、転校はきびしいのでしかたない。</p>
<p>今、このコロナの問題がある中、統合に決めることに不満があります。密になると、また感染リスクが高まり、学級閉鎖になると思います。</p>
<p>感染力が強く、重症化率の高い変異型の新型コロナウイルス感染症が更にまん延すると思われる時期に1クラス40人×10クラス/学年の御滝中学校で子供の命の安全が守れるか非常に不安である。統合後に金杉台中学校の施設を御滝中学校の一部として（例えば分校的に）使うことを全く考えていないという船橋市の硬直した考え方にもっと不安を覚える。</p>
<p>少人数制のほうが希望でも、行政都合の転校で途中から大人数の学校に行って馴染めるか心配ですし、受験を考えると不安なので、自宅からも近い御滝中学校を選択したいです。</p>
<p>統合が決定しているのに、アンケートを取る意味がわからない。統合に反対している人たちも、我慢して、統合を受け入れようとしているのに、何も変わらないなら、気分を害さないでほしい。</p>
<p>統合後の御滝中学校の生徒数が多くなりすぎるようなので、とても不安です。</p>
<p>統合されることが決まっている。また、金杉台中学校に入学しても結果的には御滝中学校に強制的に入学させられる。今まで何度もアンケートをとっていますが、反対意見があろうが統合することが決まっているのに、一体何のための、誰のためのアンケートでしょうか。</p>
<p>統合しますが、かなりクラスが増えます。近隣の学校よりクラスも多い。学校・先生にお任せもありますが、目が届かないことはないでしょうか。不安もあります。一人一人がしっかり気持ちをもって入学準備しますが、いろいろな気持ちが多々あると思います。気持ち次第ですが…。</p>
<p>統合によって、更に生徒数が増え、先生の目が行き届かなくなるのではないかと不安はある。</p>
<p>部活が少ない。家が近いのが希望校だから。友達が希望校に行く人が多い。</p>

【参考】アンケート様式

(1)ご案内

ご案内

金杉台中学校の指定学区又は選択地域にお住まいの
小学校6年生の保護者の皆様へ

令和3年度実施『進学先に関するアンケート』

保護者の皆様には、日頃より船橋市の教育行政に対しご理解ご協力をいただき、
厚く御礼申し上げます。

船橋市教育委員会では、船橋市立金杉台中学校の統合方針を議決し、金杉台中学
校は令和5年4月に御滝中学校に統合するため、現在その準備を進めています。

統合の際に金杉台中学校に在籍する生徒は御滝中学校への移ることとなるため、
学校生活をスムーズに送れるよう、『統合までの間の入学等対応策』を決定していま
す。皆様にもこの対応策を参考に、進学先をご検討いただき、現時点での進学先
についてお聞きする本アンケートにご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願い
いたします。

アンケートの結果は、進学先の選択の参考にさせていただけるよう後日お知らせし
いたします。またアンケート結果をふまえ、統合に向けての準備とともに両校の交
流事業等の計画を進めてまいります。

なお、令和4年度中学校入学までの今後の流れについては、**別紙**にまとめており
ますので、併せてご確認ください。

令和3年5月 船橋市教育委員会

～回答にあたってのお願い・注意事項など～

- (1) アンケートは無記名です。お名前のご記入は必要ありません。
- (2) 回答は保護者の方がご記入ください。記入にあたって、お子様と相談いただい
ても構いません。双子など兄弟姉妹が6年生に在籍する場合、1人1枚です。
- (3) このアンケートをもって、実際に進学することとなる中学校が決定されること
はありませんので、現在のお考えをお聞かせください。
- (4) 集計結果は統計的に整理し公表します。また、記述欄の記述については、個人
情報やデリケートな内容、調査目的に直接関係のないと判断される内容を除き、
一定程度類型化した形で公表いたしますのでご了承ください。
- (5) 回答を記入した**質問・回答用紙**のみを提出用封筒に封入し、**5月20日(木)**ま
でに学級担任(学校)へ提出をお願いします。

◎ご不明な点、ご質問は、お手数ですが、下記までお問合せください。

<本アンケートに関するお問合せ>

船橋市教育委員会 管理部教育総務課 企画係 担当 吉村・河原

電話：047-436-2802 ※土日祝日を除く9時から17時まで

メール：kyosomu@city.funabashi.lg.jp

【令和 3 年度版】統合までの間の入学等対応策

1 統合までの間(令和 4 年)に入学する中学校について

令和 4 年 4 月に入学する児童のうち、金杉台中学校の指定学区に居住している児童については、金杉台中学校に入学し、令和 5 年 4 月の統合時に御滝中学校に転校していただくことを原則とする。

ただし、以下の①、②に該当する場合、通学指定校変更を申請することにより御滝中学校に指定校変更することができる。

- ① 入学時に御滝中学校 2、3 年生に兄・姉が在籍している
- ② 統合時に転校することを望まない

金杉台中学校を選択できる選択地域に居住し、金杉台中学校を希望する児童は、金杉台中学校に入学し、令和 5 年 4 月の統合時に御滝中学校に転校していただくことを原則とする。

2 統合までの間(令和 4 年)に入学する児童の制服・学用品等について

令和 4 年 4 月に入学する児童のうち、金杉台中学校に入学する児童については、金杉台中学校の制服、御滝中学校の制服、どちらを着用してもよいものとする。

また、令和 5 年 4 月の統合後も、卒業まで金杉台中学校の制服を着用できるものとする。

なお、制服以外の学用品等についても、保護者に転校による金銭的負担が生じないよう両校で調整する。

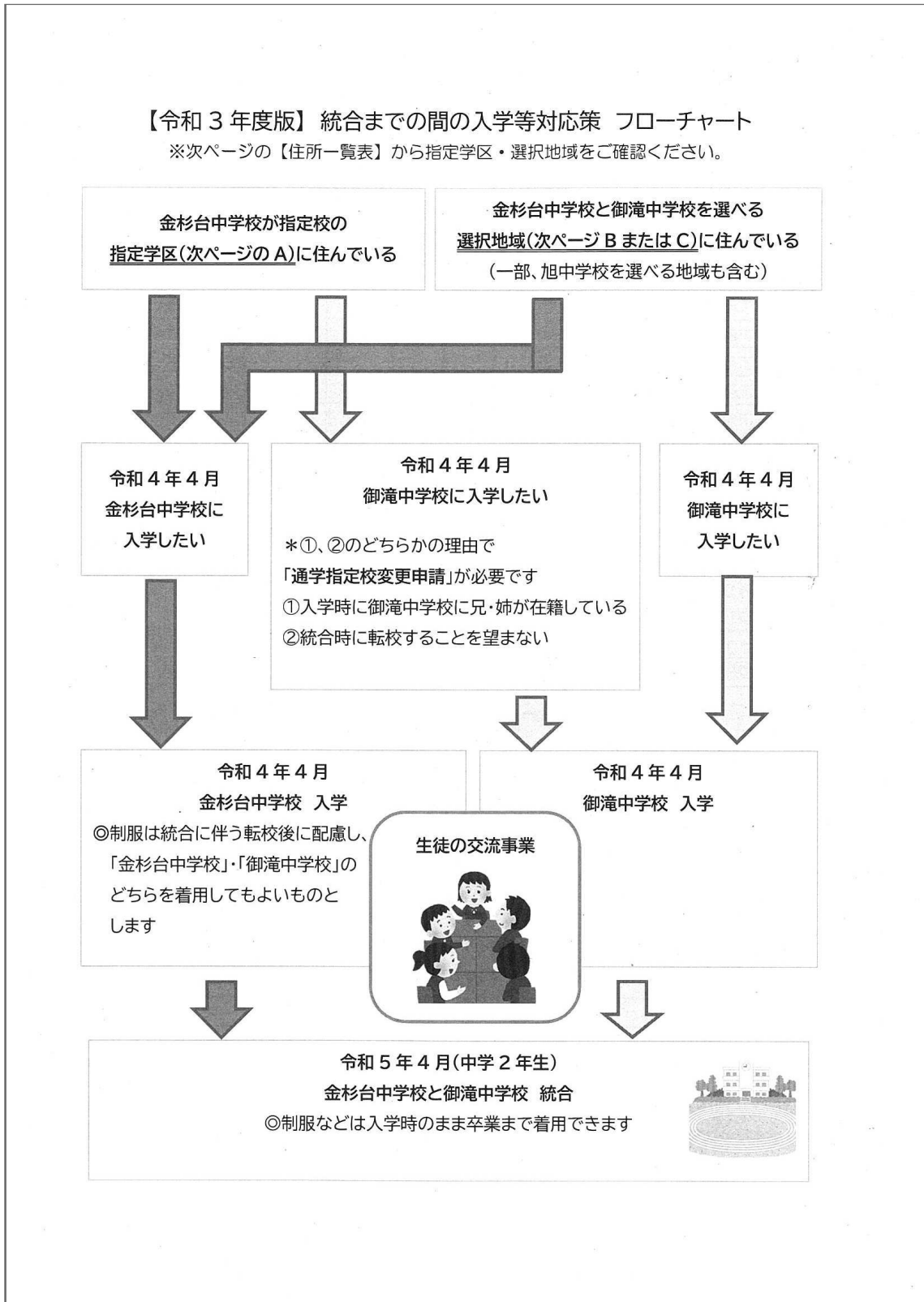
3 統合に向けた生徒の交流について

統合に向けて、両校の教育課程や学校行事等を調整し、生徒たちの交流事業を計画する。また両校で類似する部活動がある場合は、合同練習などの交流を行うことを検討する。

※次ページの「フローチャート」も併せてご覧ください。

【令和3年度版】統合までの間の入学等対応策 フローチャート

※次ページの【住所一覧表】から指定学区・選択地域をご確認ください。



【金杉台中学校の通学区域に係る住所一覧表】

A 指定学区：金杉台中学校
 B 選択地域：御滝中学校・金杉台中学校
 C 選択地域：旭中学校・御滝中学校・金杉台
 (3校) 中学校

住所		区域	
金杉1丁目	全域	B 選択地域	
金杉2丁目	全域	B 選択地域	
金杉3丁目	全域	B 選択地域	
金杉4丁目	全域	A 指定学区	
金杉5丁目	全域	B 選択地域	
金杉6丁目	全域	B 選択地域	
金杉7丁目	全域	B 選択地域	
金杉8丁目	1～18番	B 選択地域	
	24番、25番		
金杉9丁目	全域	B 選択地域	
金杉町全域（下記を除く）		B 選択地域	
金杉町890番地1、890番地5～890番地70		C 選択地域（3校）	
金杉町グリーンハイツ（1191番地9）		A 指定学区	
金杉台1丁目	全域	A 指定学区	
金杉台2丁目	全域	A 指定学区	
二和西1丁目	1番、2番	B 選択地域	
	3番	1号	B 選択地域
		2号～15号	A 指定学区
	4番、5番	B 選択地域	
	6番～9番	A 指定学区	
	10番	B 選択地域	
二和西2丁目	全域	B 選択地域	
二和西3丁目	全域	B 選択地域	
二和西4丁目	1番～9番	B 選択地域	
二和西5丁目	1番～15番	B 選択地域	
二和西6丁目	1番～6番	B 選択地域	
馬込町1173番地1、1173番地3～1173番地40		C 選択地域（3校）	

～お知らせ～

◎統合方針の決定などこれまでの経過は市ホームページにまとめています。

「金杉台中学校に関する学校規模・学校配置の適正化の検討状況」⇒⇒⇒

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/keikaku/002/p065270.html>

◎ご不明な点、ご質問やご意見などは、表面のお問合せ先までお寄せください。

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/keikaku/002/p065270.html>



(2) 質問・回答用紙

質問・回答用紙

令和3年度実施『進学先に関するアンケート』

Q1. お子様の現在の在籍校、性別について該当するものに○を付けてください。

現在の 在籍校	金杉台小学校	高根小学校	金杉小学校
	三咲小学校	二和小学校	法典東小学校
性別	男		女

Q2. **ご案内**の最後に掲載している【住所一覧表】をご覧ください、お住いの住所の区域（A～C）の該当するものに○を付けてください。

区域	A 指定学区	B 選択地域	C 選択地域（3校）
----	-----------	-----------	---------------

Q3. 進学する中学校について、現時点でどうお考えですか。該当する番号に○を一つだけ付けてください。また、以下の6に○をした場合は、理由等を記入してください。

1	金杉台中学校に進学したい (令和5年4月の統合時に御滝中に転校)
2	御滝中学校に進学したい ※『A 指定学区』の方は「通学指定校変更申請」が必要です
3	旭中学校に進学したい ※『C 選択地域（3校）』の方のみ
4	金杉台中学校・御滝中学校・旭中学校以外の中学校へ進学したい (市内の中学校や私立中学校など)
5	わからない、検討中、これから考える
6	その他 []

うら面につづきます ⇒

船橋市教育委員会 管理部教育総務課 企画係 <令和3年6月発行>

電話：047-436-2802 ※土日祝日を除く9時から17時まで

FAX：047-436-2808 メール：kyosomu@city.funabashi.lg.jp

令和3年度の統合準備会の検討事項について

1. 各学校、学校間での検討・調整事項

統合準備会は、統合までの間(令和3・4年度)に金杉台中学校に入学する生徒に係る諸課題について、検討・調整を行い、スムーズな統合を目指すことを目的としています。

5月に小学校6年生を対象に実施しました進学先に関するアンケートの結果では、令和4年度、金杉台中学校に進学したい方が3人、進学先は検討中の方が8人、そのうち統合に不安があり決めかねている方が3人でした。統合準備会としては、以下のとおり、検討・調整事項に取り組み、次年度の入学に向けて準備を進めることといたします。

①教育課程(学習面・交流事業など)

- (1)教育課程、教科等の年間指導計画、副教材の共通化等により、令和5年度の統合時に令和4年度金杉台中学校の入学者が学習面において支障のないように対応します。
- (2)令和4年度金杉台中学校と御滝中学校の入学者が交流できるよう、学校行事等の中で実施可能な交流事業の検討・準備を進めておきます。

②部活動

- (1)令和3年度金杉台中学校の入学した生徒が0人であったため、今年度は交流を目的とした部活動の合同実施は計画しておりませんが、両校で調整の上、可能な部活動については、合同練習など実施してまいります。
- (2)令和4年度金杉台中学校と御滝中学校の入学者が交流できるよう、部活動の合同実施の準備を進めることといたします。
- (3)統合後の金杉台中学校の運動施設(体育館、運動場、武道室)を土日及び長期休業中などに、御滝中学校の部活動で使用することを教育委員会と御滝中学校で検討しています。今年度はその試行と課題整理をします。なお、統合後の跡地活用方法によっては、実現できない場合もあります。

③その他諸課題

- (1)PTA 組織は両校のPTA間で調整をお願いします。
- (2)保護者が負担する学校費等は学校間で調整をお願いします。
- (3)学校評議員は学校間で調整をお願いします。

2. 統合に向けた進行管理

金杉台中学校及び御滝中学校の協力を得ながら、統合に向けた諸課題の進行管理を教育委員会にて進めます。原則として直接関係者間で必要な検討・調整を進めますが、統合準備会において調整・検討すべき事項や情報共有すべき事項が生じた場合には会議を開催することといたします。

(主な諸課題)

- ・金杉台中学校の生徒数・学級数の減少にともなう課題等へ対応
- ・御滝中学校の生徒数・学級数の増加にともなう施設整備等への対応
- ・統合時に金杉台中学校から御滝中学校に引き継ぐ文書や備品等の対応
- ・統合の影響を受ける生徒や保護者への相談等の支援 等

